

ニホンザルのからだ

監修 飼育展示課 / 企画・制作 動物解説員

※ 動物に エサをやったり おどろかしたりしないでね！

かんさつした日

天気

20 年 月 日

ニホンザルをよく見て、○をつけよう！

顔の色は、なに色？

おお	...	あか	うすいピンク	ちやいろ
大きいサル		赤		茶色
ちい	...	あか	うすいピンク	ちやいろ
小さいサル		赤		茶色

毛は、どんな色？



いくつ ○をつけても OK！

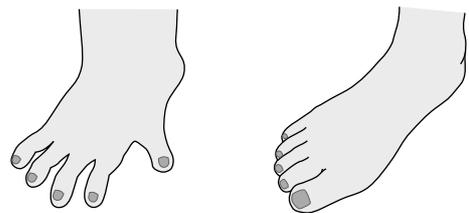
前足と後ろ足、どちらが長い？

まえあし	うし	あし	なが
前足	後ろ足	同じくらい	

前足を、どのように ついている？



後ろ足は、どっち？



うらにも、あるよ！

体の大きさを、くらべよう！

あか
赤ちゃん

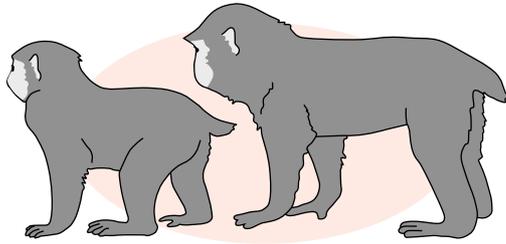
み
見わけられたら○
()



さい
0才

こ
子ども

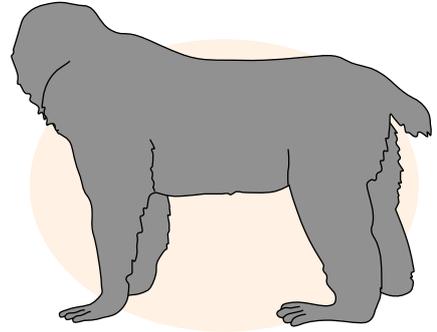
み
見わけられたら○ ()



さい
1~2才

おとな

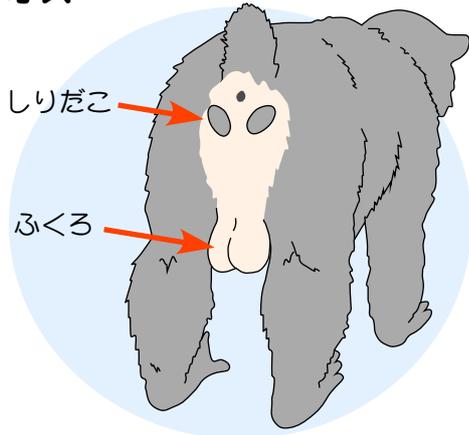
み
見わけられたら○ ()



さいいじょう
4才以上

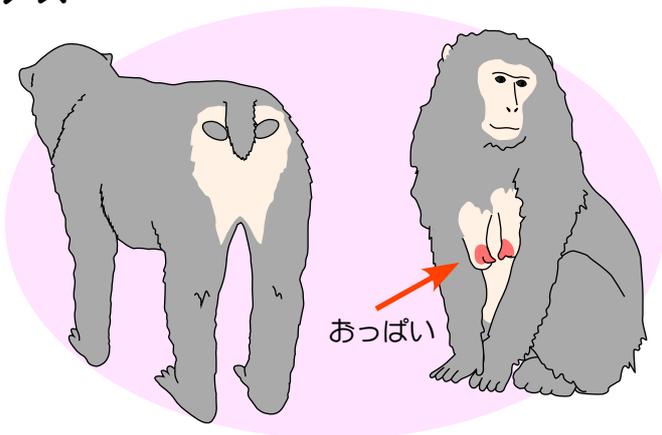
おとなのサルをよく見て、たしかめよう！

オス



うし あし あいだ
後ろ足の間に、ふくろがある
たしかめたら○ ()

メス



うし あし あいだ
後ろ足の間に、ふくろがない おっぱいが、のびている
たしかめたら○ () 見たら○ ()

「しりだこ」を、見よう！

オスも、メスも、子どもも、おしりに「しりだこ」がある たしかめたら○ ()

「しりだこ」は、どんなときにつかっているのかな？

ニホンザルのからだ < 解説 >

監修 飼育展示課 / 企画・制作 動物解説員

ニホンザル (霊長目オナガザル科)

北海道をのぞく日本の林にすみ、群れでくらしています。ヒトをのぞけば、サルの仲間では一番北にすむ種類です。体重は、オス10~14kg、メス8~10kgです。

からだ とく 体の持ちよう

ずんぐりした体形や短いしっぽは、冬の寒さをしのぐための持ちようと考えられています。足は、木のほりにてきた形になっています。

あし 足

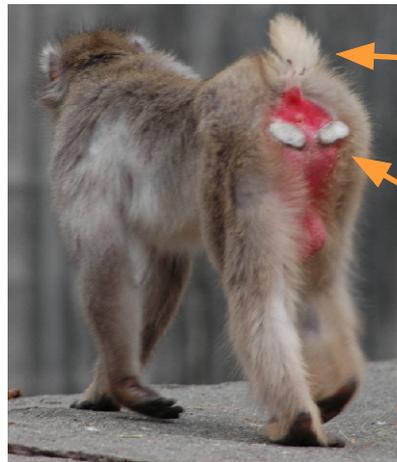
前足と後ろ足は、同じくらいの長さです。前足は手のひら、後ろ足はかかとまで地面について歩きます。



前足(左)



後ろ足(右)



しっぽ

長さは、おとなでも10cmくらいです。

しりだこ

生まれたときから、あります。皮ふがかたくなっていて、すわるときに、つかいます。

あし ゆび 足の指

前足の指は、ヒトの手と似ています。小さなものでも、きょうにつまむことができます。後ろ足も、親指がほかの指とはなれていて、にぎることができるようになっています。

かお とく 顔の持ちよう

目、鼻、口のまわりは、皮ふが見えています。子どものときは、うすいピンク色をしていますが、おとなになると赤くなります。顔に毛が生えていないので、表情がよくわかります。

め 目

前向きに2つならんでいます。地面からの高さ、とびうつる木やロープまでのきよりが、わかります。

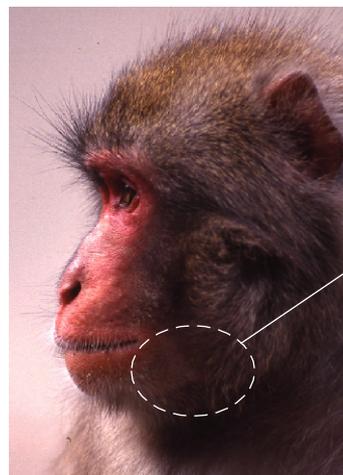


みみ 耳

ヒトと似ていますが、上のほうが、少しとがった形をしています。

ほおぶくろ

あごの下に、あります。食べものをたくわえるときに、つかいます。





子どもから おとなへの変化

子ども

顔やおしりの皮ふは、うすいピンク色をしています。



メス

おとなのメス

子育てをしたことのあるメスは、おっぱいがのびています。後ろ足の間にふくろはありません。



メス

オス

おとなのオス

メスより体が大きくなります。後ろ足の間にふくろがあり、秋の交尾シーズンには睾丸がおりて大きくなります。

なぜ、赤い？

おとなになると、性ホルモンによって血管がひろがり、顔やおしりが赤くなります。秋の交尾シーズンは、とくに赤くなります。

季節の変化



ふゆ 冬

冬毛は長く、黄土色です。

毛が長くなり、冬毛にかわります。このころ、おとなの顔やおしりは、一年で一番赤くなります。

あき 秋



なつ 夏

夏毛は短く、こげ茶色です。

はる 春

冬毛がぬけて、下から夏毛が生えます。頭のほうから、かわります。

自由研究のすすめ

季節の変化を見よう

ニホンザルの体の特ちょうは、季節によってかわります。夏の暑さや冬の寒さをしのぎ、きまった季節に出産や交尾をするという「くらしの変化」に合わせて、体もかわるからです。いろいろな季節に、かんさつしてみましよう。